

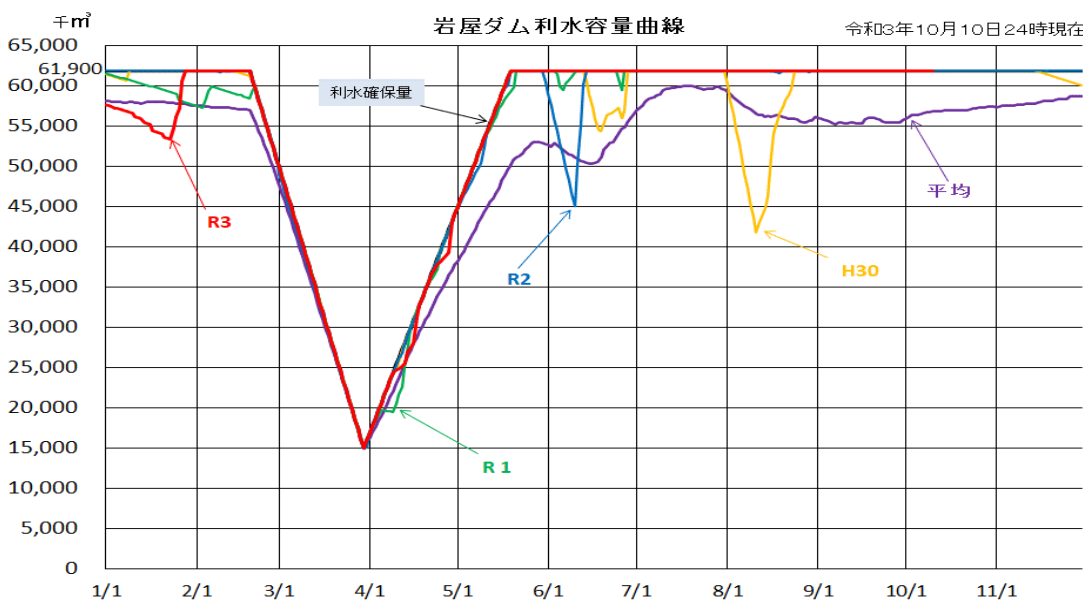


岩屋ダム利水貯水量 6,190万トン（貯水率100%）
農業用水取水量 3,138万トン（取水率 75%）（ともに10月10日現在）

10月とは思えないほどに強い日差しが続きましたが、利水者の皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。朝晩はずいぶん涼しくなり秋の気配を感じる季節となりましたので、体調管理には十分注意して下さい。

秋といえば、食欲の秋といわれるように、一年を通して野菜や果物が多く採れる季節を迎え、毎日多忙な日々が続いていることと思います。稲の収穫は地域によっては異なりますが、概ね最終期を迎えたように感じます。さて、今年も異常気象によるゲリラ豪雨により、飛騨川においても濁水が発生し、一時的に白川取水口で取水を緊急停止いたしました。幸いにも管内では目立った被害はなくひとまず安心してはいるところですが、引き続き降雨の状況や河川の流量状況に注意を払って行く必要があります。

さて、今年の岩屋ダムの利水貯水状況は、計画通り5月20日までに満水状態となり、それ以降は周期的に降雨があり、貯水率は低下することなく推移しました。例年であれば、6月上旬頃と8月上旬頃に一時的に貯水率が低下する傾向にありましたが、今年度は貯水量を気にすることなく、安定的に供給することができました。



一方、4月から9月までのかんがい期の農業用水取水量は、9月30日現在、3,090万トンで（取水率74%）、過去3ヶ年の平均取水量より130万トン程少なくなっています。

現時点において過去3ヶ年の平均取水実績から本年度の総取水量を推計しますと3,461万トン程となり、農業用水の年間総取水量（4,190万トン）の枠内に収まる見込みです。利水者の皆様には、今後とも用水施設の適切な管理にこそご期待をさせていただきますようお願いいたします。

◇令和3年第2回理事会を開催

10月1日、美濃加茂市総合福祉会館において開催されました第2回理事会では、先に推せん会議で推せんいただいた、連合役員の補欠選任に伴う被選任の候補者について審議され、全会一致で原案のとおり理事9名の方の選任同意をいただき、令和3年第1回臨時総会に上程することになりました。

また、同理事会では、「定款の一部を変更する定款について」、「令和2年度事業報告及び一般会計・特別会計収支決算並びに財産目録の承認について」、「管理配水委員の補欠選任について」並びに第1回臨時総会の開催については、書面議決の方式で開催する旨の議案が上程され、出席者全員の賛成により全ての議案が可決されました。



◇小学生が稲刈り体験

10月14日、関市田原小学校5年生の46名が、6月に自分たちの手で植えた田んぼで稲刈りに挑戦しました。田原小学校では毎年5年生が総合的な学習として体験学習に取り組んでいます。当日は、田植えの時にお世話になった田原営農組合の方々がお手伝いに来て見えました。今年は8月下旬から9月上旬にかけて曇りや雨の日が多くあり、稲の作柄はやや不良となったようです。

子供たちは稲刈りの方法の説明を聞いた後、普段は使うことのないノコギリ鎌で、一株ごと丁寧に刈り取っていました。例年は市内の和菓子屋さんにも協力してもらい、収穫した餅米を使ってイチゴ大福を作っていましたが、今年もコロナの関係で出来ないようです。



※農業用水情報は今月号をもって休刊とさせていただきます、令和4年4月より再び発刊させていただきますので宜しくお願いします。